

# ロールズ『正義論』と現代

## 自由・平等・友愛の社会へ

初版刊行から40年を迎えるジョン・ロールズ『正義論』。その改訂版(1999年刊)の新訳(紀伊國屋書店、2010年)が静かな話題を呼んでいます。《自由、平等、友愛》というフランス革命の理想を現代に生かそうとした同書の意義を、多彩な論者を集めて様々な側面から探り当てようとするシンポジウムを開催いたします。

なお協賛出版社の協力を得て、正義論関連のブックフェアも会場にて併催します。



日時：2011年2月4日(金) PM 3:00～6:30

場所：東京大学本郷キャンパス医学部教育研究棟14F  
鉄門記念講堂 (定員 280名 / 入場無料・要予約)

第I部 基調講演：川本隆史(共訳者／東京大学大学院教育学研究科)

## 『正義論』の宇宙、再訪

第II部 パネルディスカッション

## 六粹人『正義論』問答

パネリスト

井上達夫(東京大学大学院法学政治学研究科) 大沢真理(東京大学社会科学研究所)  
盛山和夫(東京大学大学院人文社会系研究科) 森政稔(東京大学大学院総合文化研究科)  
+ 川本隆史

司会：福岡聡(共訳者／東京大学大学院人文社会系研究科グローバルCOE特任研究員)

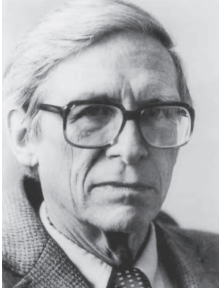
### \*お申し込み先

シンポジウム予約は、  
東大生協本郷書籍部ホームページ <http://www.utcoop.or.jp/HB/>  
駒場書籍部ホームページ <http://www.utcoop.or.jp/CB/>よりお申し込みください。  
閉会後のパーティ(会費1000円)の参加予約も同フォームにて承ります。

\*会場にて、新訳の『正義論 改訂版』を特価 7,000円(当日限り)でお求めいただけます。

- 主催：東京大学生協書籍部  
東京大学大学院人文社会系研究科グローバルCOE「死生学の展開と組織化」
- 協賛：紀伊國屋書店・勤草書房・東京大学出版会

## ジョン・ロールズ John Rawls (1921-2002)



アメリカの倫理学者。ハーヴァード大学名誉教授。  
1950年プリンストン大学で「倫理の知の諸根拠に関する研究」で博士号取得。1962年ハーヴァード大学哲学部教授に就任、1971年に『正義論』を発表。本書は大きな反響を呼び、30を越える言語に翻訳された。ほかの著書として、『政治的リベラリズム』（1993）、『万民の法』（1999）（中山竜一訳、岩波書店、2006）がある。また1950年から60年代の主要論文を集めたものに『公正としての正義』（田中成明編訳、木鐸社、1979）があり、ハーヴァード大学での講義配布資料を補正した『ロールズ哲学史講義』（2000）（ハーマン編、坂部忠監訳、みすず書房、2005）、『公正としての正義 再説』（2001）（ケリー編、田中成明ほか訳、岩波書店、2004）、『政治哲学史講義』（2007）（フリーマン編、齋藤純一ほか訳、岩波書店、全2巻、2011〔予定〕）がある。

## 講師紹介

### 井上達夫（いのうえ・たつお）

1954年大阪府生まれ。東京大学大学院法学政治学研究科教授。専攻は法哲学。  
著書に、『共生の作法—会話としての正義』（創文社、1986）、『他者への自由—公共性の哲学としてのリベラリズム』（創文社、1999）、『現代の貧困』（岩波書店、2001）『法という企て』（東京大学出版会、2003）、『普遍の再生』（岩波書店、2003）『自由論』（双書・哲学塾、岩波書店、2008）。編著に『公共性の法哲学』（ナカニシヤ出版、2006）ほかがある。

### 大沢真理（おおさわ・まり）

1953年群馬県生まれ。東京大学社会科学研究所教授。専攻は社会政策。  
著書に、『イギリス社会政策史—救貧法と福祉国家』（東京大学出版会、1986）、『企業中心社会を超えて—現代日本を〈ジェンダー〉で読む』（時事通信社、1993）、『男女共同参画社会をつくる』（NHKブックス、日本放送出版協会、2002）、『現代日本の生活保障システム 座標とゆくえ』（岩波書店、2007）。編著に、『生活の協同—排除を超えてともに生きる社会へ』（日本評論社、2007）ほかがある。

### 川本隆史（かわもと・たかし）

1951年広島県生まれ。東京大学大学院教育学研究科教授。専攻は社会倫理学。  
著書に、『現代倫理学の冒険』（創文社、1995）、『ロールズ：正義の原理』（講談社、1997）、『共生から』（双書・哲学塾、岩波書店、2008）。編著に、『応用倫理学講義4 経済』（岩波書店、2005）。訳書に、『アマルティア・セン『合理的な愚か者』（共訳、勁草書房、1989）ほかがある。

### 盛山和夫（せいやま・かずお）

1948年鳥取県生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科教授。専攻は数理社会学。  
著書に、『制度論の構図』（創文社、1995）、『権力』（東京大学出版会、2000）、『リベラリズムとは何か—ロールズと正義の論理』（勁草書房、2006）、『年金問題の正しい考え方—福祉国家は持続可能か』（中公新書、中央公論新社、2007）。共編著に、『正義の論理—公共的価値の規範的社会理論』（勁草書房、2006）ほかがある。

### 福岡聡（ふくま・さとし）

1973年秋田県生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科グローバルCOE特任研究員。専攻は社会哲学。  
著書に『ロールズのカントの構成主義—理由の倫理学』（勁草書房、2007）、共著に『経済倫理のフロンティア』（ナカニシヤ出版、2007）ほかがある。

### 森 政稔（もり・まさとし）

1959年三重県生まれ。東京大学大学院総合文化研究科教授。専攻は政治・社会思想史。  
著書に、『変貌する民主主義』（ちくま新書、筑摩書房、2008）。共編著に、『自由な社会の条件』（ライブラリ相関社会科学3、新世社、1996）、『ネイションの軌跡』（ライブラリ相関社会科学7、新世社、2001）ほかがある。